

「ひまわりサミットインスタフォトコンテスト2023」結果発表

応募総数448作品の中から審査を実施し、12作品（大賞＝各町1品、準大賞＝各町3品）を入賞作品に選定しました。素敵な作品のご応募ありがとうございました。
※野木町、益子町の受賞作品については、町ホームページをご確認ください。

大賞 sgym_75さん（上段）
準大賞 fluffy_cameraさん（下段左）
margaret photoさん（下段中）
ingram_2_2さん（下段右）



ホームページは
こちら



▶問い合わせ先＝商工課 商工振興係 ☎669150

わが町の★
輝ける星

夏の甲子園でベスト4・かごしま国体で日本一！

9月25日、土浦日大3年の塚原歩生真さん（上三川中出身）が表敬訪問され、星野町長に夏の甲子園ベスト4の報告をされました。

塚原さんは、第105回全国高等学校野球選手権記念大会に主将として出場されました。長野県代表の上田西高との初戦では、10回タイブレークで試合を決めるタイムリーを放ち、また捕手として投手やチームを引っ張り、母校を春夏通して初のベスト4に導きました。

インタビューを通して「感謝」の言葉を繰り返す塚原さん。実は、茨城県大会準決勝で頭部に死球を受けて救急搬送され決勝戦に出場できませんでした。大黒柱を失ったチームは苦しい試合運びとなりますが、「なんとか塚原主将を甲子園に連れてきたい。」という仲間の熱い思いから、9回に5点を奪う大逆転で念願の甲子園出場を決めました。

塚原さんは「甲子園に出場できたのは、この素晴らしい仲間や監督、支えてくれた家族のおかげです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。」と感謝の気持ちを話してくれました。

今後について「大学でしっかり力をつけて更にレベルの高いところに飛び込みたい。」と話してくれた、塚原さんの今後の活躍に期待しています。

なお、塚原さんは10月に行われた「かごしま国体」に出場され、決勝戦で大阪代表の履正社を8-7で破り、悲願の日本一に輝きました。



かみたんメールの登録は下記アドレスに
空メールを送信してください
t-kamitan-mail@sg-p.jp

人口と世帯【令和5年11月1日現在】（対前月比）
人口：30,961人（+70） 世帯数：12,584世帯（+50）
男性：15,961人（+41） 女性：15,000人（+29）

本紙は再生紙を利用しています。